

# 中期目標

## 大項目

### I. 患者にとって最適な医療の提供

## 中項目

### 5. 周産期医療体制の強化

- ・ 県立医科大学と連携してハイリスク妊婦・新生児の県外搬送ゼロに貢献する
- ・ 安心してお産ができる体制を整備する

#### 【期待する成果】

#### ハイリスク妊婦の県内搬送率 (1～12月実績)

	H24年	H26年	H27年	H28年	H29年	H30年
総合	91.2%	常に前年度より改善させる				100%に近づける

#### 新生児の県内搬送率 (1～12月実績)

	H24年	H26年	H27年	H28年	H29年	H30年
総合	99.2%	水準維持				100%に近づける

#### 西和医療センターの産科再開

	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度
西和	産科再開準備			再開	

## 現 状

- 県民アンケートにおいて、「安心できる周産期医療体制」の項目については、重要性は高いが、満足度が低いという結果がでている (H25年度調査結果)
- ハイリスク母体の県内搬送の割合 91.2%
- 新生児の県内搬送の割合 99.2% (H24.1～12月実績)
- NICUの後方病床が不足しておりNICU稼働率が常に高い状況

#### 総合医療センターのNICU・GCU病床利用率

	H22年度	H23年度	H24年度
	76.7%	91.3%	91.2%

※H25. 4. 1現在

NICU 9床  
GCU 6床

医師数 産婦人科 9名  
新生児集中治療室 7名



# 中期計画

## 法人の決意

ハイリスク妊婦・新生児の県外搬送ゼロを目指すために  
貢献する

## 取組項目

- ・ 24時間365日のハイリスク妊産婦及び新生児の搬送受入を可能とする体制の強化
- ・ 西和医療センターにおける産科の再開

### NICU病床利用率

	H24年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度
総合	98.5%					93.0%

### GCU病床利用率

	H24年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度
総合	82.4%					85.0%

### 分娩件数(うち帝王切開件数)

	H24年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度
総合	472件 (171件)					20%増 560件 (210件)

### ○ 24時間365日のハイリスク妊産婦及び新生児の搬送受入を可能とする体制の強化

- ・ 周産期医療を担う人材の確保、育成  
(小児循環器医、小児外科医、小児心臓血管外科医等)
- ・ 新総合医療センターにおける病床の整備  
MFICU 3床、NICU 12床、GCU 18床を整備する
- ・ 新生児搬送、ドクターカーの運用

### ○ 西和医療センターにおける産科の再開

- ・ 医師の確保
- ・ 助産師の養成、確保

	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度
		5人		8人	